

広報誌 すこやか

第32号

吉田病院の理念

医療の主人公は患者さま、生活者のみなさまです。

わたくしたちは、

- 一. みなさまにわかりやすい説明と必要な情報を提供し、同意に基づく医療を進めます。
- 一. みなさまの人格、プライバシーを尊重します。
- 一. みなさまにまごころをこめて、親切に接します。
- 一. みなさまに必要な医療を地域と連携して提供します。
- 一. みなさまにより良い医療を提供できるよう、自らを磨きます。
- 一. みなさまの健康維持のために、全力を尽くします。

糖尿病・生活習慣病センター 第2回 医学講演会

7月22日大雪クリスタルホールにて当院の糖尿病・生活習慣病センター主催による第2回医学講演会が開かれました。当センター副センター長の岡田瑞穂先生に『吉田病院糖尿病・生活習慣病センターのご案内』を講演頂き、特別講演に帝京大学医学部内科学講座主任教授の寺元民夫先生をお招きし『血管を若々しく保つためには』をタイトルにご講演して頂きました。会場には約200名の来場者があり、生活習慣病やその予防、特に食事や運動など日常生活に密接に関わってくる予防法を中心にお話して頂きました。



生活習慣病にならないために！

生活習慣病とはその名のとおり、生活習慣によって発症する病気のことです。高血圧、高脂血症、糖尿病などがあります。

まずは自らの生活習慣を改善し、継続した自己管理をすることが病気の予防や治療の第一歩となります。

| | | | |
|----------------------------|--|-------------------------------|------------------------------|
| <p>1 毎日、朝食を食べている。</p> | <p>2 1日平均7-8時間は眠っている。</p> | <p>3 栄養摂取バランスを考えて食事している。</p> | <p>4 タバコは吸わない。</p> |
| <p>5 運動や定期的なスポーツをしている。</p> | <p>6 毎日、そんなに多量のお酒は飲んでいない。日本酒なら2合未満、ビールなら大びん2本未満。</p> | <p>7 労働時間は1日9時間以内にとどめている。</p> | <p>8 自覚的なストレスは、そんなに多くない。</p> |

該当7～8個＝良好 該当5～6個＝中庸 該当0～4個＝不良

日本病院学会報告

7月23、24日の両日、熊本市の崇城大市民ホール(市民会館)を主会場に日本病院学会が開かれました。全国の医師や看護師、コメディカルスタッフらによって「よりよい医療のあり方を求めて」をテーマに計約660の発表があり、延べ5千人が参加する大きな会となりました。当院からは2名が参加し、業務の改善点や今後の課題を発表しました。その内容の一部を下記にご紹介致します。

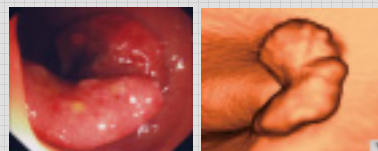


大腸内視鏡挿入困難時の3D-CT

診療放射線技師 田中景子



大腸内視鏡検査時、大腸の癒着や走行が複雑なため挿入困難な時があります。以前は時間を置き、大腸バリウム検査を行っていましたが画像の質が悪く、新法として大腸3D-CTを考えました。画像の作成に多少の時間がかかる事など、いくつか問題点はありますが、患者様の負担を軽減できる方法で有用性は高いとの内容を発表しました。この方法はまだ改善点もありますので今後も色々な方法を考えていきたいと思ひます。



左画像-内視鏡で写した大腸がん
右画像-同じ部位の3D-CT写真

作業工程マニュアルによる効果

～能率的な厨房を目指して～

管理栄養士 近江沙矢子



栄養課には、患者様の満足度と喫食率向上を目指して活動をしている試み(吉田風会席・おたのしみメニュー等)のひとつとして『作業工程マニュアル』というものがあります。これは、患者様にお食事を提供するための厨房スタッフ一人一人の動きを時間ごとに詳細に示したものです。導入の目的は、能率的に安全で質のよい食事を提供し、より良い人間関係を築くことです。平成20年7月から検討を開始しており、現在では適時配膳の遵守、適温配膳の向上、誤配膳の減少、衛生管理・清掃の強化等の効果があります。今後はスタッフ間のコミュニケーションをよりスムーズにし、マニュアルを定着させていきます。

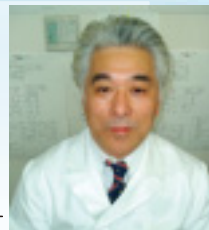


8月7日当院栄養課による会席御膳が患者様に振舞われました。今回で11回目となる会席御膳。季節の食材を使った美しい盛り付けで患者様の心を和ませ、旬な味覚に舌鼓を打ちました。

患者様への贈り物 ～私の心のおもてなし～

料理には、人を感動させる力がある
四季折々の楽しみ、喜びを料理にのせて贈りました

—料理師 川音勝美係長—



心臓リハビリテーションについて

～理学療法士の立場から～



理学療法士 山崎道夫

【心臓に対してのリハビリテーションとは！？】

リハビリテーションというと運動を思い浮かべる方も多いかと思いますが、それだけではありません。正確には包括的心臓リハビリテーションといい、運動だけでなくさまざまな職種の間が協力して薬物療法や栄養指導などを行い、生活習慣を改善しつつ患者さんがよりよい体調を獲得した上で病院から退院すること、また再入院を予防するようにサポートすることを言います。

【心臓リハビリテーションの内容】

- 薬物療法：薬で心臓の負担を軽くするようにしていきます。
- 栄養指導：塩分や必要な栄養素をどのようにとるか指導していきます。
- 運動療法：心臓の負担を軽くするため適度な運動をし、下肢筋肉を鍛えます。
- 生活習慣の修正：生活習慣を改善し、健康的な生活を送る事が予防となります。



理学療法士が行う運動療法って？

長時間継続して行える運動や、軽い重りをつけて行う運動を主に勧めています。

週3～5回を1回につき30～60分くらいを目安に

運動の習慣がない方は、身体に合わせた軽い運動から実施し、徐々に強くしていくことでリハビリの効果을あげていきます。

当院では心臓に対するリハビリテーションを効果的にするため様々な医療スタッフが協力して取り組んでおります。気になる方はまず医師や理学療法士にご相談下さい。



サマーコンサート開催

7月25日当院1階ロビーにて旭川医科大学合唱部によるコンサートが行われました。大きな古時計や川の流れるようになど入院患者様にも大変馴染み深い曲目

で、第2部は副院長長谷部千登美先生によるピアノ演奏もあり美しい音色が来場者の耳を楽しませました。



理事長、副理事長 天皇皇后両陛下にご拝謁

9月3日から東京で行われる第50回日本人間ドック学会学術大会の記念式典において、当法人理事長夫妻と吉田慶子理事が、次期第51回日本人間ドック学会学術大会主催者として天皇皇后両陛下にご拝謁し、紹介されます。なお、この栄に浴するのには日本病院会会長ご夫妻や第50回日本人間ドック学会学術大会大会長ご夫妻など、11組の方々です。詳細は次号広報誌すこやかでご報告致します。

外来診療担当医師シフト表

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|---------|---------|-----------------------|------------------------------|----------------------|---|----------------------|----------|--------|
| 午 | 内科 | 武田寛樹 (循環器・内科) | 武田寛樹 (循環器・内科) | | 武田寛樹 (循環器・内科) | 武田寛樹 (循環器・内科) | (武田寛樹) | |
| | | 平井克幸 (血液・内科) | 馬場勝義 (一般内科) | 平井克幸 (血液・内科) | 馬場勝義 (一般内科) | 平井克幸 (血液・内科) | | |
| | | 横田欽一 (消化器・内科) | 横田欽一 (消化器・内科) | | | 横田欽一 (消化器・内科) | | (馬場勝義) |
| | | 鈴木まゆみ (呼吸器・内科・漢方) | 鈴木まゆみ (呼吸器・内科・漢方) | 鈴木まゆみ (呼吸器・内科・漢方) | | 鈴木まゆみ (呼吸器・内科・漢方) | | (横田欽一) |
| | | 上田修 (一般内科) | 上田修 (一般内科) | 上田修 (一般内科) | 上田修 (一般内科) | 上田修 (一般内科) | | (上田修) |
| | | 【呼吸器】 大崎能伸 (旭医大) | 【循環器】 佐藤伸之 (旭医大) | 【漢方】 村主明彦 予約制 | 【呼吸器】 豊嶋恵理 (旭医大) | | | |
| | 外科 | 工藤浩市 | 工藤浩市 | 工藤浩市 | 工藤浩市 | 工藤浩市 | (工藤浩市) | |
| | 整形外科 | 井上謙一 | 塩野雄太 慶義塾大学整形外科 | 井上謙一 | 井上謙一 | 井上謙一 | (井上謙一) | |
| | 前 | 糖尿病・ 生活習慣病 センター | 岩島保法 | 岩島保法 | 岩島保法 | 岩島保法 | 岩島保法 | (岩島保法) |
| | | | 岡田瑞穂 | 岡田瑞穂 | 岡田瑞穂 | 岡田瑞穂 | 岡田瑞穂 | (岡田瑞穂) |
| 肝臓病センター | | 長谷部千登美 | 長谷部千登美 | 長谷部千登美 | 長谷部千登美 | 長谷部千登美 | (長谷部千登美) | |
| | | 紀野修一 (旭医大) | 澤田康司 (旭医大) | 大竹孝明 (旭医大) | | 大竹孝明 (旭医大) | | |
| 午後 | 内科 (前半) | 横田欽一 | 鈴木まゆみ | 武田/横田/石黒 (交代制) | 鈴木まゆみ | 鈴木まゆみ | | |
| | 内科 (後半) | 上田修 | 岡田瑞穂 | 上田修 | 岩島保法 | 上田修 | | |
| | その他 | | 【整形外科】 ☆塩野雄太 慶義塾大学整形外科 | | 【漢方】 ☆村主明彦 予約制 北里研究所 東邦医学総合研究所 | | | |

特殊外来のご案内

- 眼科—毎週木曜日(午前):旭医大眼科派遣医師
- 婦人科—毎週木曜日(午前):旭医大婦人科派遣医師
- 甲状腺—毎月第4土曜日:島袋嘉修医師(島袋内科医院)
- 歯科—月曜～土曜日(第1・3土曜休診):小西文医師
月2回(月)在宅診療:小西文医師
院内診療:馬淵 亜希子医師(北大口腔外科)

- ※各医師の都合により診察日・時間等の変更がある場合がございます
どうかご了承下さい(受診の際は事前にお問い合わせ下さい)
- ※土曜日の診察医師は交代制となっております
- ※午後内科外来の時間は、前半13:30～15:30
後半15:30～18:00です
- ※出張医・派遣医は青文字で記載しております
- ※★印の塩野医師・村主医師の診察は16時までとなります
- ※上記のシフト表は平成21年8月1日現在のものです



医療法人社団慶友会 吉田病院

旭川市四条西四丁目 Tel(0166)25-1115

<http://www.keiyukai-group.com>

内科・循環器科・呼吸器科・消化器科・外科・

整形外科・歯科・口腔外科・リハビリテーション科・放射線科・眼科

月・木 8:30～19:00 火・水・金 8:30～18:00

土・日 8:30～13:00

